

平成21年度
《特別奨学生試験》
《第2回》

社 会

時間は理科と社会あわせて40分、各50点満点

受験上の注意

1. 解答用紙には、受験番号・氏名を記入してください。
2. 解答は、解答用紙の所定のところに記入してください。
記入方法を誤ると得点になりません。
3. 試験終了の合図とともに解答用紙・問題用紙とも提出してください。

郁文館中学校

つぎの文を読んで、あとの問いに答えなさい。

九州は古くから大陸との交流がさかんで、大陸の人々や文化が最初に入ってくる地域でした。日本で最初に稲作が伝わったのもこの地域です。したがって①弥生文化もこの地域からはじまりました。

1世紀ころの交流の証拠となる②金印が見つかったのも九州です。③大和朝廷が出来ると、多くの④渡来人が大陸からやってきて政権を支えました。また、大陸の進んだ文化を取り入れるために⑤遣隋使や遣唐使が派遣されたのもこの頃です。さらに、文武天皇の命で制定された（ A ）とともに大宰府が置かれ、⑥大陸からの兵の襲来に備えるという意味で重要な意味を持つようになりました。

大陸との交流は国どうしの貿易もさかんにします。⑦平安時代の末期から盛んになった日宋貿易や室町時代の日明貿易により、博多を中心とした九州の港は大いに栄えました。

しかし、平和な交流ばかりではありません。13世紀には⑧大陸から元の大軍が攻めてきたこともありました。

戦国時代になると、中国ばかりではなくヨーロッパの商人も来航するようになり、九州には⑨ヨーロッパの文化も流れ込むようになります。交易で栄える博多などの港は、戦国武将の争奪の的となり幾度となく戦乱に巻き込まれました。さらに、（ B ）が全国統一を果たすと、朝鮮に出兵し、多くの陶工を朝鮮半島から連れてきます。こうして、⑩焼き物の産地が生まれました。

江戸時代になると、貿易を極端に制限する（ C ）という政策が行われましたが、長崎だけは貿易が許されて外国との交流の窓口となりました。

また、近代になり、再び大陸との交流がさかになると、明治維新を境に行われた富国強兵政策のもと、殖産興業により（ D ）が建設されました。以後、この地には⑪北九州工業地帯が発展することになります。

日露戦争以降、日本は大陸に植民地を求め、韓国を併合します。その結果、多くの朝鮮人が日本に連れてこられて、⑫九州の炭鉱などで働かされました。

第二次世界大戦後、日本は高度成長といわれる経済の発達をとげ、先進国の仲間入りをしました。これとともに九州の産業も発展したといえます。しかし、近年、グローバル化といわれる世界的な人・モノ・お金の交流が活発となる現象が起こり、⑬日本の政治・経済・社会の変化が著しくなりました。九州もまたこうした変化に対応しなければなりません。

高度成長後、北九州は首都や本州の主要都市から遠いため、工業や産業の発展から取り残されて衰退することが心配されましたが、近年、⑭電子産業の発展とともに九州各地に IC 工場が作られて「シリコンアイランド」と呼ばれるようになりました。また、⑮大陸との交流が再び活発になるとともに、アジアからの観光客や留学生の受け入れを積極的に行ったりして⑯産業の活性化につとめています。

問1 （ A ）～（ D ）に適する語句を漢字で答えなさい。

問2 下線部①に関して、この時代の遺跡が佐賀県にあります。遺跡の名前として正しいものを下の（ア）～（エ）より一つ選び、記号で答えなさい。

（ア）三内丸山遺跡 （イ）吉野ヶ里遺跡 （ウ）大森貝塚 （エ）登呂遺跡

問3 下線部②に関して、この金印は後漢の光武帝が誰に贈ったものですか。その人物として正しいものを下の(ア)～(エ)より一つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 邪馬台国の卑弥呼 (イ) 推古天皇 (ウ) 奴の国王 (エ) 聖徳太子

問4 下線部③に関して、この時代に起きた出来事として、誤りであるものを下の(ア)～(エ)より一つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 大化の改新 (イ) 白村江の戦い (ウ) 承久の乱 (エ) 十七条憲法の制定

問5 下線部④の人々がもたらした文化の例として誤りであるものを下の(ア)～(エ)より一つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 漢字 (イ) 儒教 (ウ) 仏教 (エ) かな文字

問6 下線部⑤に関して、遣隋使や遣唐使にかかわりのある人物として、誤りといえる人物を下の(ア)～(エ)より一つ選び、記号で答えなさい。

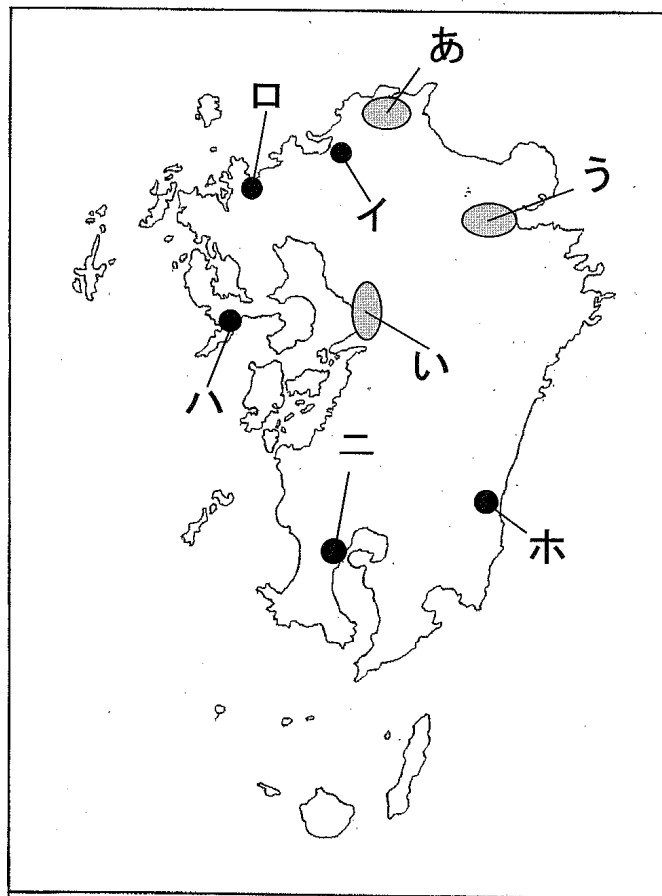
(ア) 阿倍仲麻呂 (イ) 空海 (ウ) 藤原道長 (エ) 小野妹子

問7 下線部⑥で、この頃徴兵された人々を何といいますか。漢字で答えなさい。

問8 下線部⑦の貿易に関わった人物として、正しい人物を下の(ア)～(エ)より一つ選び、記号で答えなさい。

(ア) 平清盛 (イ) 藤原鎌足 (ウ) 北条早雲 (エ) 足利尊氏

問9 下線部⑧～⑪に関して、下の地図をみて下線部に関する問いに答えなさい。



- ⑧ 元が襲来したのはどこですか。地図中の記号（イ～ホ）で答えなさい。
- ⑨ 1549年、ザビエルが上陸してキリスト教を伝えたのはどこですか。地図中の記号（イ～ホ）で答えなさい。
- ⑩ 朝鮮出兵により連行された朝鮮陶工による焼き物が始められた唐津はどこですか。地図中の記号（イ～ホ）で答えなさい。
- ⑪ この工業地域を示す場所はどこですか。地図中の記号（あ～う）で答えなさい。

問10 下線部⑫に関して、これらの炭鉱は現在ではすべて閉山しています。その理由はなぜですか。簡単に答えなさい。

問11 下線部⑬で、日本の政治・経済・社会がグローバル化とともに大きく変わったことを説明した文章で、誤りと言えるものを下の（ア）～（エ）より一つ選び、記号で答えなさい。

- （ア）経済のグローバル化とともに、80年代末から世界的に新自由主義的な経済政策が行われた。日本では小泉内閣のもとで、数々の「政治改革」と呼ばれる政策が行われた。
- （イ）90年代になると、グローバル化の影響で企業の競争が激しくなった。そのため、企業はそれまで行われていた年功序列・終身雇用という雇用関係を見直して、実力主義を取り入れるようになった。
- （ウ）グローバル化とともに世界的な金融市場の拡大が起こり、昨年はアメリカで低所得者に対する住宅ローンが焦げ付いて、多くの金融機関が損失を被った。
- （エ）日本の地方財政は、これまで国の補助金に頼っていたが、グローバル化の影響で、国の補助金が増大して、ますますうるおっている。

問12 下線部⑭に関して、九州にIC工場が集中した理由を、輸送の面から簡単に説明しなさい。

問13 下線部⑮で、大陸との交流が再びさかんとなった理由は、中国が政策を変更してアメリカや日本と条約を結んだためです。日本が中国と国交を回復したのはいつですか。

問14 下線部⑯に関連して、九州は農業も盛んです。つぎの表のA～Fの県名の組み合わせとして、正しいものをあとのイ～ホから選んで答えなさい。

さつまいも（2006年）

県名	t（トン）	%
A	401400	40.6
茨城	159500	16.1
千葉	129600	13.1
B	70300	7.1
徳島	27300	2.8
全国	988900	100.0

トマト（2006年）

県名	t（トン）	%
C	86000	11.8
北海道	52100	7.2
千葉	49200	6.8
茨城	47900	6.6
愛知	46200	6.4
全国	726300	100.0

きゅうり（2006年）

県名	t（トン）	%
群馬	61900	9.9
B	59500	9.5
埼玉	52300	8.3
福島	52300	8.3
千葉	33100	5.3

なす（2006年）

県名	t（トン）	%
高知	39100	10.5
C	33600	9.0
D	27000	7.3
群馬	22000	5.9
茨城	19800	5.3

全国	988900	100.0	全国	372400	100.0
----	--------	-------	----	--------	-------

ピーマン (2006年)

県名	t (トン)	%
茨城	32500	22.1
B	29500	20.1
高知	14600	9.9
A	10800	7.4
/		
全国	988900	100.0

いちご (2006年)

県名	t (トン)	%
栃木	30200	15.8
D	18200	9.5
C	13000	6.8
静岡	12000	6.3
E	11700	6.1
全国	190600	100.0

肉用牛 (2007年)

県名	万頭
北海道	47.42
A	35.93
B	27.78
C	14.45
岩手	10.78
栃木	10.12
宮城	9.65
F	9.10
全国	280.60

豚 (2007年)

県名	万頭
A	138.50
B	90.11
茨城	62.67
群馬	61.62
千葉	60.20
北海道	55.29
岩手	41.40
青森	38.64
全国	975.90

肉用若鶏 (2007年)

県名	万羽
A	1871
B	1809
岩手	1481
青森	586
徳島	487
C	308
兵庫	293
E	280
全国	10529

※ 『日本のすがた 2008』(日本国勢図絵ジュニア版)による。
全国には他の県をふくむ。

【組み合わせ】

- (イ) : A.鹿児島 B.熊本 C.福岡 D.宮崎 E.長崎 F.佐賀
 (ロ) : A.鹿児島 B.宮崎 C.熊本 D.福岡 E.佐賀 F.長崎
 (ハ) : A.熊本 B.鹿児島 C.宮崎 D.福岡 E.佐賀 F.長崎
 (ニ) : A.熊本 B.宮崎 C.鹿児島 D.福岡 E.長崎 F.佐賀
 (ホ) : A.宮崎 B.鹿児島 C.福岡 D.熊本 E.佐賀 F.長崎

